

吹屋ふるさと村とラフォーレ吹屋の『備中御膳』・酒蔵芳烈酒造見学！

国から重要伝統的建造物群保存地区に選定され、「銅とベンガラの町」として全国に知られる『吹屋ふるさと村』を訪ね、よく保存された町並みや坑道跡を見学。昼はなごみの宿「ラフォーレ吹屋」で本格和食を堪能します。そして、酒蔵・芳烈酒造で昔ながらの酒造りを見学します。会員の皆様には多数ご参加ください。

申し込みが定員超過の場合は人数調整します。申込者の参加の可否は、申込責任者へ FAX で通知します。

実施期日 2010年3月24日(水) 出発/岡山 8:00 津山 9:30 帰着/津山 16:15 頃 岡山 17:45 頃

集合場所 岡山 = 林原駐車場、津山 = JR 津山駅駐車場 集合時刻は各出発 10 分前

旅程

月日	コース
3/24 (水)	林原駐車場 8:00 出発 JR 津山駅駐車場 9:30 発 院庄 IC【中国道】 新見 IC 吹屋ふるさと村 11:00-12:30 『備中御膳』 ラフォーレ吹屋【昼食】 12:45-13:45 昔ながらの酒造見学 芳烈酒造【見学】 14:40-15:20 有漢 IC【中国道】 院庄 IC 津山市内 16:15 頃 岡山駅周辺 17:45 頃 広兼邸・笹畝坑道・郷土館
	吹屋ふるさと村(高梁市成羽町吹屋 838-2 0866-29-2222) ベンガラの富による先進的で統一された町並みは、江戸時代末期から明治時代の初期に、宮大工を呼び寄せて建てられたと言われる。銅山とベンガラの町として栄えたころの町並みがよく保存されている。都会の人々のふるさと志向にこたえようと、行政と地域住民が一体となって保存に取り組んでいる。 なごみの宿「ラフォーレ吹屋」(高梁市成羽町吹屋 611 0866-29-2000) 厳選された旬の野菜と、新鮮な岡山牛など、素材にこだわった味わい深い本格和食が自慢。旬のうまみと手作りのぬくもりを堪能する。 酒蔵・芳烈酒造見学(岡山県上房郡有漢町 2535-1 0866-57-2003) 大正7年創業。現在社員5名。まじめで研究熱心で、一流の技術をもった杜氏とともに、有漢町の米と水を使った“ほどよい味とのどごしの良さが自慢”の、こだわりの酒造りをしている。 「風のようにさわやかな純米吟醸“風”をぬる燗で、自家製のつけものをあてに晩酌するのがお気に入り。日本酒にはガン抑制、血行促進などの効果があるといわれるが、私の健康の秘訣も日本酒にあるのかも…」が社長の弁。1人200円で試飲ができる。

交通手段 大型観光バス(ガイド付き)1台を借り上げ
 参加費 一人2,000円(昼食代に充当/当日持参)
 定員 45名(申込人数は原則、1事業所5名まで)
 申込 3月10日までに、参加申込書を FAX 送付



<お問合せ先>
 財団法人日本電信電話ユーザ協会岡山支部(担当中村)
 〒700-0821 岡山市北区中山下2-1-90NTT 岡山支店ビル
 TEL086-201-1181 FAX086-201-1182

ユーザ協会岡山支部あて < FAX086-201-1182 >

* 切り取らずに FAX してください。

吹屋ふるさと村とラフォーレ吹屋の『備中御膳』・芳烈酒造見学 バス旅行参加申込書

申込事業所	電話番号	TEL
(所属部課・役職)	(氏名)	FAX
申込責任者		

参加申込者氏名	性別	参加申込者氏名	性別
	男 女		男 女
	男 女		男 女
	男 女		

注1. 参加申込は調整を前提に、複数名の申し込みが可能です。 2. お子様の同伴はご遠慮ください。